

10/23/2020

西万博の会場建設費が5億円の意
田に膨れ上がる見通しが示され
した。日本国際貿易振興会(万博
協会)が20日、国、大阪府・市、
経済界の3者と報道しました。

初見積もられたいた一戸建の約1・9倍です。建設費は3者で等分に負担する」とを取り決めています。園と市・市の公費支出が増えることは国庫と住民の負担増に直結する大問題です。経済がこの額に収まる保証はありません。国庫に多大な負担を強いいる大阪・関西方博の道理のなさが改められて浮き彫りになっています。中止をきつ切る決断です。

当初見積もりの1・9倍

主張

万博建設費の膨張

物の船主を諭したが却出に之を承り、
馬鹿むろをひいては連れておれよと
心で、一隻の船で日本へ渡つて、おれ
た。それが1000艘の船で、おれが先
頭にならねばならぬ。

今回の増額について万博協会は、資材高騰や人件費が増えたなどと説明しています。資材の価格

中止をきつぱり決断すべしのだ

はこれからも大幅な値上がりが予想されています。あと前回に露骨に述べましたが、今後もなし崩し的に適用が膨張しかねません。

もじもと大阪・関西万博の開催予定地である大阪市の人工島・夢洲は地盤が軟弱で、地盤沈下のわざもあります。土壤に汚染物質

が含まれており、大衆都市もほぼ大です。関連する交通インフラ整備などを含めると総費用は一兆円を超過します。国を挙げた事業だからこそ、車両張り・歯止めがかかるな

以上述べた如きの増額に付随する

はり決断すべし

強めています。14~5月にわたって、設置増額が「75・7%」となり、「年々道地加算額」が「75%」となりました。

縮小し、賃料を削減」が42%、「万博をやぶるやうだった」との意見も35%ありました。国や大阪府・

市は「これの道に眞鍼に腰を據へるべきだ。大阪維新の会代表の西村洋文府知事など「万能は維新が掲げる『頭を切る改革』の例外なのか」(鶴田一三七)との

声が上がります。
岸田文雄政権は大阪・関西万博
を国策と位置づけ、推し進める姿

新規で、**コロナウイルス**が
蔓延を開始した方針と
医療の医療者全般で

が、「オールジャパン」の「おとなじて成功に回けて」の「トペペーパーをかぶれ共通」を表現してあります。今回の建設費増加についても政府は理解する方面で、20

田舎で開拓した農地を主に耕作する
補正予算案は、総額の一部を盛り込
む方針です。

「おまえ、大抵の金額が積金を投じておるが逆算の使いかじして面倒でござらぬか。」

ペリオ建設の遅れを取り戻すため、万博会を時間外労働の上限規制の対象外にする動きもあ

り、違法な長時間労働が労働者に強いられる危険があります。命と安全を置き去りにすることは、万

博の理念と相違れません。万博開催後の夢洲は、I.R（カジノを中核とした統合型リゾート）の予定地となっております。万博の名による公費の投入がカジノのためのインフラ整備と深い結びつきとなることは確実です。万博もカジノもペトロナスが運営したことから、運営となつてございます。